

# 訪問看護師である特定行為研修受講者が 在宅での実習実現に向けた 管理者の取り組み

セコム医療システム株式会社  
セコム豊中訪問看護ステーション  
水取恵子

# 統括マネージャー 水取恵子(もんどりけいこ)

## セコム豊中訪問看護ステーション

サテライト南森町

常勤換算 4.45

豊中ST居宅併設

常勤換算

Ns 15

PT 6.0

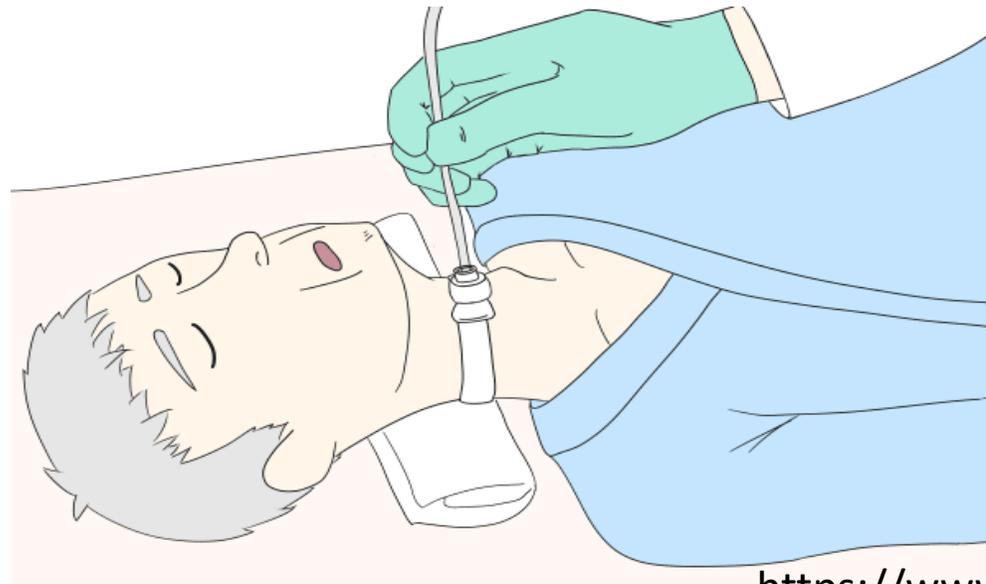
サテライト池田

常勤換算 3.27

職位 : 統括マネージャー  
役割 : ST管理/ 管理者の育成 / 事業拡大  
研修担当: 安全推進 / 看護リフレクション  
地域役員: 大阪府訪問看護ステーション協会 豊能ブロックブロック長  
豊中市訪問看護ステーション連絡会役員  
大阪北部地域神経筋難病ネットワーク  
豊能医療圏がんネットワーク 緩和部会

# 事例1(特定行為事例) 2021年3月

- 80代 男性 Fさん 進行性上核麻痺(PSP)
- 気管カニューレ (自発呼吸あり・人工鼻・在宅酸素療法利用)
- 咳嗽反射が強く時々、気管カニューレが抜けることがある。
- 医師より抜けた場合、家族と一緒に看護での交換を依頼(相談)



# セコム豊中訪問看護ステーション

統括マネージャー 水取恵子(もんどりけいこ)

サテライト南森町

常勤換算 4.45

豊中ST居宅併設

常勤換算

Ns 15

PT 6.0

サテライト池田

常勤換算 3.27

看護職の若年化(20代増)

妊娠・産休・育休

COVID-19 在宅看取数の増加

訪問診療増 連携先の増加

別表7・別表8増

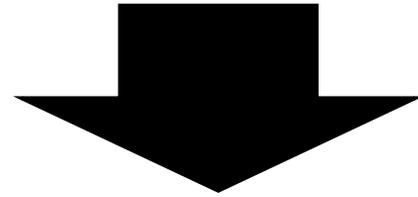
末期の悪性腫瘍や難病等の疾病(別表7)  
在宅悪性腫瘍患者指導管理等の特別な管理が  
必要な利用者(別表8)

質の管理・育成

特定行為研修

# 特定行為研修参加について..

- ◆2022年度10月入学の4期生：関西からの参加は初
- ◆1期～3期まで病院での実習

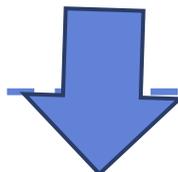


関西にあるセコムの提携病院で実習が可能か？  
実習期間にもよるがステーションから離れるとどうなる？

等々

# 特定行為として対象となる利用者の内訳

呼吸器関連気管カニューレ	PSA 1名 ALS 2名 脳性麻痺2名 上咽頭がん1名
ろう孔管理関連 胃ろう・腸瘻	上咽頭がん1名 PD1名 PSA1名 ALS1名 脳性麻痺1名
創傷管理関連	老衰1名(褥瘡) 循環不全1名(下腿潰瘍) 癌末期1名(褥瘡) 膿胸(開放創)
栄養および水分管理に関わる薬剤投与関連 脱水	老衰1名 慢性炎症性腸疾患2名 短腸症候群2名
持続点滴中の高カロリー輸 液の投与量の調整	慢性炎症性腸疾患2名 短腸症候群2名 認知症1名 上咽頭がん1名 食道癌末期2名 大腸癌1名
感染に係わる薬剤投与関連	胆管炎 肺炎 尿路感染 ⇒ 抗生剤点滴(4~6件/月)
血糖コントロールに係る薬 剤投与関連	糖尿病 3名(インシュリン調整)



病院での研修にいかず、地域の医師にお願いしてできるのではないかな？

# 在宅での実習実現に向けた取り組み(行動)

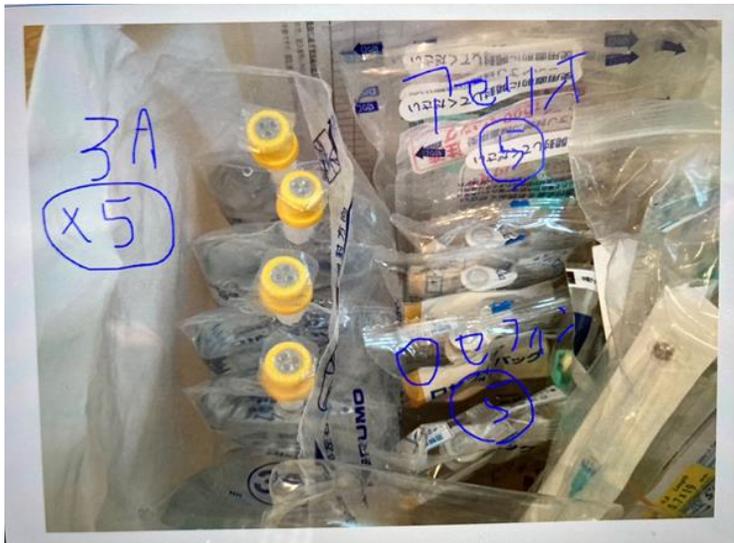
- 1) セコム医療システム運営監理特定行為研修担当者へ相談
- 2) 豊中市医師会に特定行為の説明・実習協力をお願い
- 3) 日頃から特定行為の医行為が必要な利用者を多く引き受けており、訪問看護ステーションとも連携がとれている医師に打診
- 4) 研修機関(セコム医療システム運営監理特定行為研修担当者)へ報告相談
- 5) 指定研修機関としての協力施設への説明や事務手続きの支援の実施
- 6) 実習のお願い 具体的事例の展開

# 地域の医師に協力施設になったことのメリット

- 1) 特定行為研修そのものに興味・関心をもった(例:どんな勉強をしているか(時間数)を知り、「すごい」と承認してくれた)  
⇒関係性も少し変化(話や意見を尊重して聞こうとする)
- 2) 『褥瘡のデブリの事例』を依頼すると、利用者の中から選択し、●月●日10時40分あるいは13時からどっちが良い」と連絡を下さる  
—訪問看護ステーションのスケジュールへの配慮協力もしてくれる
- 3) 実習を通して、特定行為研修受講者の人柄、能力等もよくわかる。そのため特定行為研修修了後も、手順書の作成に前向きに協力して下さる
- 4) 特定行為研修修了後の実践につながる

# 修了者が修了後の活動をする上で協力施設となったクリニック医師から得ているサポート等

- 看護師への指導助言のコミュニケーションが増えた
- 信頼関係がさらに強固に
- 特定行為事例の紹介
- 特定行為実践につながる協力(手順書作成、点滴の事前払出等)



脱水症状に対する輸液による補正が利用者宅でスムーズに行えるよう必要な薬剤を処方し自宅に配置

# さいごに

- ①特定行為研修など、看護師としてのキャリア形成においてとても良い学びの機会だと考えます。
- ②特定行為をご存知ない医師・看護師も多く、知っていただく活動を行うことと平行して、現場で、利用者にとってクオリティの高いもの（臨床推論を用いての判断と行動）を示して、伝えていくという活動が現場では必要かと考えます。そのためには1人の特定行為研修修了者ではなく、同じ組織内に複数名の仲間をつくっていくことも必要かと考えています。
- ③組織の管理者が、特定行為研修修了者を地域でどのように活動してもらうのかというビジョンを示す、自身が船頭になって医師に伝えるなど地域づくりが不可欠だと考えています。